



2024～25 年度国際ロータリー・テーマ
RI 会長：ステファニー A.アーチック（米国）

鹿屋西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT

NEWS

<https://kanoya24-rc.synapse.kagoshima.jp>

ROTARY 第2136回



2025 年 6 月 16 日

◆会務報告

1. RID2730 地区ロータリー財団補助金管理セミナー（Zoom）開催のお知らせ
日時：2025 年 7 月 27 日（日）10：00～11：45
2. 2025-26 年度国際ロータリー会長選出
フランチェスコ・アレツォ氏（イタリア）
3. ガバナー月信 7 月号遅延のお知らせ
4. RI 日本事務局経理室より情報確認のお願い
5. フォトコンテスト開催のお知らせ
6. 風の便り Vol.10 No.11
7. ハイライトよねやま Vol.303
8. 例会開始時刻変更のお知らせ（日南 RC）
9. 地区戦略計画委員会特別セミナー延期のお知らせ
10. 例会日変更のお知らせ（宮之城 RC）

会長の時間

会長 鶴丸秀治さん

皆さん、こんにちは。本日は、
まずご報告がございます。

本年 2 月、当クラブが実施した

「平和の大使」事業において、台湾・龍潭ロータリークラブの皆さまには、2 名の中学生と 2 名の引率ロータリアンに対し、ホームステイ、観光案内、全行程の食事や送迎など、実に温かく手厚いご支援をいただきました。

このご厚意に対して、当クラブ理事会にて協議のうえ、感謝の気持ちを込めて 10 万円を「スマイル」として送金させていただきました。先日、感謝の文書と共にメールにてお伝えしました。

改めて、龍潭ロータリークラブの皆さまに心より感謝申し上げますとともに、今後もこの国際的な友情が



末永く続いていくことを願っております。

まずは、メールでお送りした文面を読みあげてご報告に代えさせていただきます。

龍潭ロータリークラブ 御中

拝啓

貴クラブにおかれましては、日頃より格別のご厚誼を賜り、心より感謝申し上げます。

このたび、私ども鹿屋西ロータリークラブが実施いたしました「平和の大使」事業におきましては、貴クラブの多大なるご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2025 年 2 月、鹿屋の中学生男女各 1 名を台湾に派遣し、現地の中学生との交流を行うという私たちの願いは、貴クラブの温かいご支援によって現実のものとなりました。

引率者 2 名と派遣生徒 2 名の計 4 名に対し、ホームステイでの受け入れ、全行程における食費や観光案内など、すべてをご負担いただきましたご厚意は、言葉では言い尽くせぬほど感謝の念に堪えません。貴クラブのご協力なくして、本事業の実現はあり得ませんでした。両クラブの絆が、今後ますます深まることを心より願っております。

つきましては、この感謝の気持ちを込めて、ささやかではありますが「スマイル」として送金させていただきます。どうぞお受け取りください。

今後とも変わらぬご交誼を賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

続きまして、後半は少し実務的なご案内です。

LINE をご利用の皆さまに向けて、「おすすめ設定」についての分かり易い動画をご紹介します。

次回プログラム		
7 月 0 7 日（月）		
卓 話 者：	会 長	
担当委員会：	会 長	
3分間スピーチ：	—	
出席報告	会 員 数	(38)41 名
	出 席 数	28 名
	出 席 率	73.68 %

メイクアップ情報		
鹿 屋	06月25日	(水)ホテル ぽやし
かのや東	06月26日	(木)かのやランドホテル
串 良	06月23日	(月)セントロランド 道の駅
志 布 志	06月24日	(火)大黒本店
き も つ き	06月26日	(木)高山温泉ドーム 第4週：例会なし
南九州大崎	06月26日	(木)セントロランド
志布志みなと	06月25日	(水)大黒本店 19：30～

鹿屋西ロータリークラブ

会 長：鶴丸 秀治
副会長：王谷 英仁
幹 事：假屋 博行



例会日 月曜日 12:30～13:30

例会場 ホテルさつき苑 TEL:40-1212

事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10

ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959

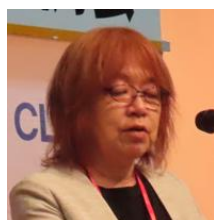
E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp

LINE を使用することにより個人情報情報が漏れているかもしれません。

ぜひスマホで LINE を開いて、動画を見ながら設定していただければと思いますが、あくまでも自己責任となりますが、どうぞ御覧下さい。



動画の QR コード



3 分間スピーチ

早川 雅子さん

私は、現在、日弁連の令和 6 年民法改正法（共同親権に関する）の施行準備の WG の委員をしております。

2026 年、新年度との関係で 4 月が施行日では無いと言われております。そのお話をします。

まず、父母の責務を明確化しました。親権ということから、権利と勘違いしている親がいますが、子供の意思、人格を尊重した義務です。婚姻の有無にかかわらず扶養義務があり、子どもが、親と同程度の生活水準を維持できる（生活保持義務）です。

子供の面前での DV、他方の親の監護親に対する干渉、緊急性のない無断転居、親子交流の不実施などは、許されないことになります。

次に 親権に関するルールの見直しです。従来離婚後は、単独親権とされていましたが、共同親権者を定めることができるようになります。父母の協議が調わない場合は、DV、子どもの意見、協議の過程等を踏まえ、子どもの利益の観点から判断します。なお、法務省は、現在、裁判所の手続き以外で、子供の意見を聴取できる取り組みの実証的研究、また、養育計画の実証研究も行っており、いずれ、他府省庁の政策に反映されることになります。共同親権になると、どちらが育てるのか、監護者を定めることができます。週の何日かを分担するという監護の分掌の定めも可能です。一方の親からの不当な干渉を排除するには、定める必要があります。

3 番目に養育費の支払確保に向けた見直しです。従来、公正証書、調停調書、審判、判決書などの「債務名義」が必要でしたが、養育費の取決めの文章があれば、先取特権により、差押さえができることになりました。養育費の取決がないときは、「法定養育費」を根拠に差し押さえできることになりました。法務省令定められる「法定養育費」の額は、審議がすでに終了しており、参選の後にパブコメに付される予定です。後日この金額は、当該父母の協議や家庭裁判所の手続によ

り、訂正されることになります。

差押さえの為には勤務先や口座情報が必要ですが、保有する財産の開示を義務者に、市区町村に給与情報に回答する義務を科し、一連の手続で出来るようにしました。

4 番目に親子交流の実現に向けた見直しがなされました。従来から行われていた試行的な交流、規定の無かった婚姻中の別居親との親子交流のルールが明確化されました。

父母以外の祖父母兄弟姉妹とこどもとの交流に関するルールが設けられました。

その他、財産分与に関し、請求期間を 5 年へ延長、考慮要素の明確化、養子縁組に関し、子供の意思の尊重、実母の親権喪失を規定しました。詳しくは、法務省の HP で解説動画もありますのでご覧ください。

以上



一年を振り返って

国際奉仕委員会 中原浩一さん

国際奉仕委員会 委員長の中原です。

先月の全員クラブ協議会の資料の二番煎じとなります

が、一年を総括させていただきます。

鶴丸会長、王谷副会長、委員のみなさま、そして台湾へ同行いただいた滝本さん、台湾訪問の段取りをしていただいた山下さん、委員会活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。

まず、鹿屋市国際交流協会の総会や役員会へ理事として出席し、懇親会へも積極的に参加し会員のみなさまとの親睦の機会を持つことができました。また、坂元浩幸会長には、お忙しい中、国際交流協会の活動について卓話をいただきました。ありがとうございました。

ポリオ・プラスへの協力は、会員一人当たり 4,000 円を行いました。書き損じはがきの収集は、市役所ロビーと事務局にて行っております。

今年度の委員会の大きな事業となりました本年 2 月の「平和の花束」関連により、中学生 2 名の台湾訪問が実現しました。王谷副会長の度重なる交渉の末、龍潭クラブの全面的ご協力をいただき、私ども 4 名がクラブメンバー宅にホームステイし、台北市立龍門国民中学では生徒との交流を行いました。その後は九份、十分そしてランタンフェスティバル等の観光や龍潭ロータリークラブ会員との交流会を通じ、台湾への理解を深めることができました。特に莊慧華 (Hillary) さん並びに王正

志 (Tour) さんのお二人には、ご自宅でのホームステイ、車での移動を含め昼夜を分かたぬおもてなしを頂戴し、感謝の念でいっぱいです。

次年度への申し送り事項としては、弊クラブは鹿屋市国際交流協会の理事としてその一翼を担っているため、国際交流協会行事には積極的に参加し、市内在住の外国人との交流をお願いいたします。来年6月には台北にてロータリー国際大会が開催予定となっています。龍潭クラブとの交流を兼ね、多数の参加をお願いいたします。

また、「平和の花束」は次年度も続きますので、ご支援よろしくをお願いいたします。

終わりに、4月に南日本新聞に掲載された「『分かり合えれば、戦争はなくなると思う』台湾へ平和大使として初派遣、鹿屋の中学生2人が感じたこと」の記事を披露させていただき、委員会の報告といたします。

鹿屋市の鹿屋西ロータリークラブ (RC) が「平和の大使」として台湾に派遣した中学生2人が3月31日、同市のホテルで現地での活動を報告した。青少年・国際奉仕の一環で初めて企画した事業。同RC会員約30人が聞き入った。派遣対象は、平和を願う子どものメッセージを鹿屋から発信する「平和の花束」(実行委員会主催)の2024年度最優秀賞受賞者から選考。英語部門の串良中3年、市来寧子さん(現鹿児島第一高校1年)と中学生部門の第一鹿屋中1年、尾迫春斗さん(同2年)に決まった。

2人は2月18日から3泊4日で台湾を訪れ、台北市の中学生や、同RCの姉妹クラブ龍潭(りゅうたん)RCの会員らと交流したりした。市来さんは「言葉は通じなくても笑顔や声かけで交流の輪が広がると感じた」、尾迫さんは「国際交流で分かり合えれば、戦争はなくなると思う」と話した。



以上、ご清聴ありがとうございました。

職業奉仕委員会 下茂正和さん
職場訪問例会 2024年10月21日に大隅肝属地区消防組合にて職場訪問例会を行いました。そこでAED等の研修を行いました。



緊急時に迅速かつ適切に対応できる知識と技術を学び、日頃の生活や仕事の場で活かされる事を期待しております。

家庭集会 2025年3月11日~26日まで7グループに分かれて家庭集会が行われました。

議題としては①ロータリアンの行動規範について、②ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョンに話し合われました。その他にも鹿屋西ロータリークラブ賞 候補者の推薦について検討されました。



青少年奉仕委員会 山下俊也さん

青少年奉仕委員会の1年を振り返ります。本日は久永委員長、山崎副委員長がいらっしゃらないのでわかる範囲で私から報告します。

主に4つの事業を行いました。

令和6年7月21日に都城ロイヤルホテルで韓国インターアクト生との国際交流事業へ参加しました。8月4日には串間いこの里に久永委員長と私とで第59回インターアクト年次大会に参加しました。今年になってからは平和の花束「平和の大使」派遣事業をおこないました。2月18日~21日に中原さん、滝本さんの引率で中高生2人を台湾に同行してもらい現地の学生たちや龍潭ロータリークラブの方々と懇親を深めてもらいました。子供たちの成長と来年の台湾訪問を約束してきてもらいました。最後が5月25日におこなった高須海岸の清掃です。私は残念ながら仕事で参加できなかったのですが、生徒さんたちは久永委員長の頑張りが伝わったようです。これからも特別車の出動を期待しましょう。最後に次年度についてです。

平和の花束事業については地区補助金70万円と満額おりました。

今年は戦後80年でもあり、鹿屋市戦跡バスツアーと「平和の大使」派遣事業をおこないます。

バスツアーの日程は7月23日(水)に、派遣事業は令和8年2月に行う予定です。

次年度もよろしくお願いいたします。



◆スマイル報告

〈1件〉

○都合により早退致します。……………中原

累計(一般) 265,000円

(財団) 222,829円 (米山) 194,976円

***** ありがとうございました *****

週報担当: 椎本